



R8.5.1 発行

太陽の光を浴びて新緑の葉がまぶしく輝き、戸外でも気持ちよく過ごせる季節となりました。

ばら組の子ども達は、新しい環境や保育者に徐々に慣れてきたようで保育者や友だちの名前を呼び、一緒に遊ぶ姿も見られるようになってきています。2歳児クラスの時から進めてきた「身の回りの事を自分でやってみる。」という事に引き続き取り組み、朝の支度(リュックからコップを出す、自分のマークのあるタオル掛けにひも付きタオルをかける)を保育者と一緒に繰り返し行うことで、少しずつ出来るようになってきています。また、自分のマークのあるロッカーや引き出しからリュックや着替えの出し入れも出来るようになってきました。ご家庭でリュックの中身を準備する時は中身を分かりやすいように入れたり、「この洋服は、明日引き出しに入れてね。」「半袖シャツと長袖シャツ入れたよ。」等声を掛けたりと、子どもと一緒に確認をしながらおこなって頂けると、自分の持ち物が分かり出来るようになっていきます。進級・入園して一か月がたち園生活に慣れてきたころですが、連休明けの朝は、家でもっと遊びたい、お家の人と一緒にいたいなどの思いが出てくると思います。園では、子どもたちの気持ちを受け止めながら、安心して過ごせるよう関わっていきたいと思います。



《今月のねらい》・保育者や友だちと一緒に関わって遊ぶ。

《今月の予定》・こどもの日の集い・誕生会・避難訓練・体育指導・散歩・製作等

お願い

- ・園服や園帽子は取り間違えがないようにお子さんと確認をしてお持ち帰りください。
- ・子ども達が着替えた際にまだ入れ忘れなどあります。名前がないと誰のか分からないため洋服、コップ等の持ち物は名前が記入されているか再度確認をお願いします。

